



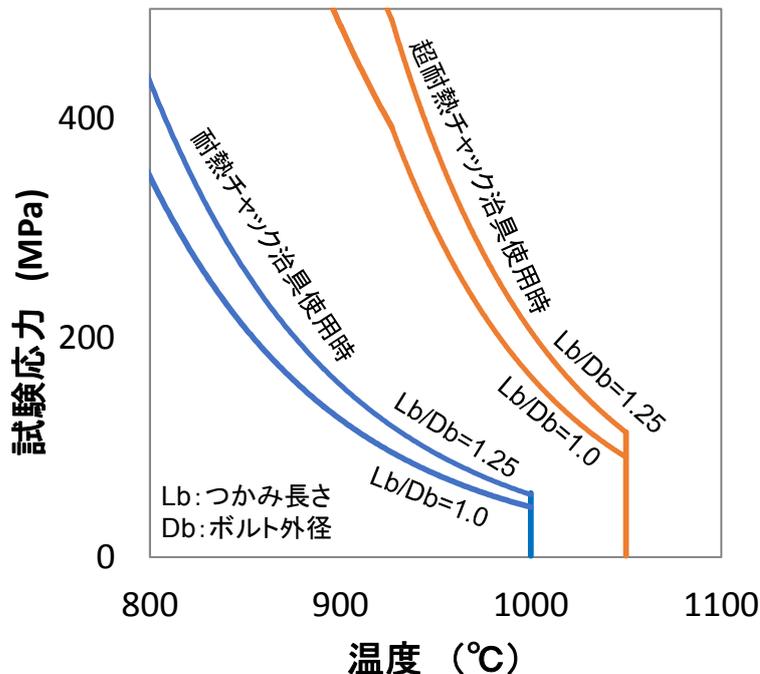
# 高温高応力クリープ試験

900°Cを超える高温かつ高応力の試験条件においてクリープ試験が可能です。  
超高温での耐クリープ構造材料開発などへ活用できます。

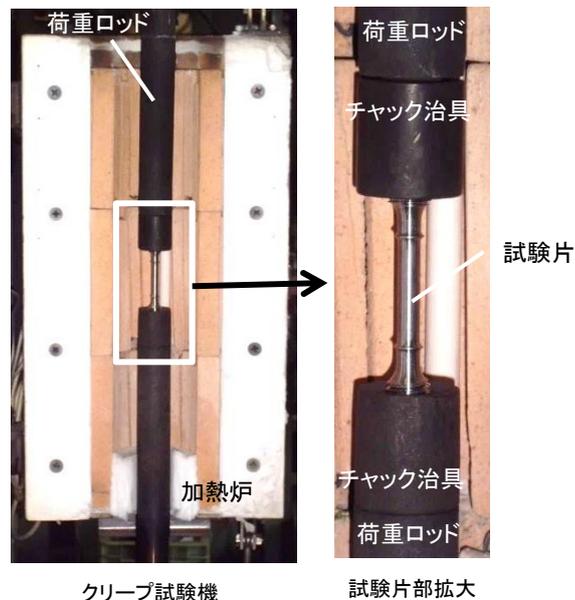
## 900°C超条件での試験機体制

試験機及びチャック治具の整備により、900°C～1050°Cにおいても高い応力での試験が可能です。※1

試験中のクリープ伸びの自動測定も可能です。



対応可能な試験応力※2



### チャック治具:

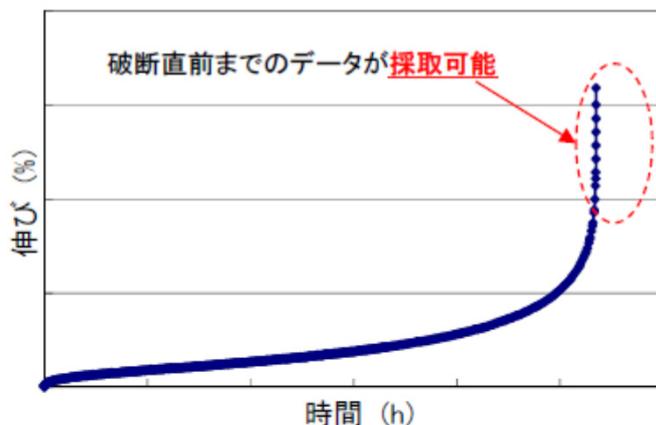
試験片と荷重ロッドとの連結治具  
試験中にネジ部がせん断破壊(ネジ抜け)しないよう、  
十分な高温強度を有した耐熱合金を使用

※1 試験の対応可能台数は実施状況に応じ変化しますので、適宜ご相談ください。

※2 対応可能な試験応力は、試験片の仕様に応じ若干変化します。



レバー式シングル試験機



クリープ曲線の例(任意の時間と変位で自動採取可能です)



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2019 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.  
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。